

れんごう中越地協

第783号2013.4.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



アジア・アフリカ救援米実行委員会開く
今年度事業と田植え日程、役割分担を決める

2013年度のアジア・アフリカ救援米運動の第1回実行委員会が4月16日(火)18時30分に開かれた。実行委員会には、連合中越地協、総合生協、食とみどり・水を守る長岡地区労総市民会議等が参加した。



実行委員会開催にあたり佐藤副実行委員長(総合生協中越センター長)は「昨年は5月20日に73名で田植えを行い、秋には頭を垂れる稲穂を刈取り、救援米として送った。14年目の今年も無事に取り組めるよう協力

4月も中旬にはいり、桜の開花が始まった。毎年、桜が咲くとその美しさに心を奪われる。今年も、桜の下での「お花見」が始まっている。お酒酌み交わし、楽しい「お花見」だが、みんなが楽しむためには、マナーを守って行きたいものだ。雪解けと共に気温も上がる道端や、山野の木々や野草が一斉に芽吹く。桜のみならず、これらの動植物を愛で楽しめるのも、この時期ならではの楽しみだ。このようなか、4月13

「いただきます」旨の挨拶を述べた。実行委員会は金内副実行委員長(連合中越地協副議長・国民市民担当)が進行し、概略を次のように決定した。まず、①田植えは例年通り約15aを手植

え体験する。②田植えの日程は、5月19日(日)10時から行う。③イベントとして、パケツ稲(秋の稲刈り時にパケツ稲姿コンテスト実施。夏休みの自由研究にも使える)作り、学習クイズ、晴れたらポン菓子づくりもおこない親子で学び楽しむ企画だ。

東蔵王2 副議長 小堀 宏彦
日、早朝、淡路島で震度6弱の地震が発生した。幸い死者はいないようであるが、建築物の損壊、液状化現象など、大きな被害がでている。我々も2004年に中越地震を経験して、中越沖地震を経験して、また、一昨年前の東日本大震災の被害状況を二ユース等で見聞きして、震災の悲惨さは理解している。微力ではあるが、復旧に向けて、応援、支援していきたくと考えている。

連合新潟は、組織拡大・小委員会
組織拡大は、1000万連合実現プランに向け、今年度の最重要課題としている。会議では、具体的な行動について構成組織と情報交換を行い、連携した当面の取り組みを確認した。

連合中越SJネット委員会
第5回委員会にて、新委員の選出が行われ、中村委員と高田委員に、高田委員と渡邊委員に交代し、それぞれ自己紹介を改めて行った。

連合中越SJネット委員会
第5回委員会にて、新委員の選出が行われ、中村委員と高田委員に、高田委員と渡邊委員に交代し、それぞれ自己紹介を改めて行った。

第8回 連合・ILEC 幸せさがし文化展
働く仲間とその家族の公募展
絵画 | 写真 | 書道 | 俳句 | 川柳 | 作品募集
募集期間(俳句・川柳) 2013年2月1日(金)~5月15日(水)
募集期間(絵画・写真・書道) 2013年4月1日(月)~5月15日(水)
東京国際フォーラム・ホールA 1Fロビー(有楽町)
その他「全労済ホール/スペースゼロ(新宿)」などで予定

第6回委員会にて、新委員の選出が行われ、中村委員と高田委員に、高田委員と渡邊委員に交代し、それぞれ自己紹介を改めて行った。